

オリコン、書籍ランキングビジネスに本格参入 ～本日、“オリコン年間書籍ランキング 2007”を発表～

オリコングループは、書籍(単行本、文庫本、コミック、写真集)のランキングビジネスに本格参入します。大型書店チェーンと協力して実売データの収集・集計を行い、「実売データに基づくランキング」として“オリコン年間書籍ランキング 2007”を本日、発表、関係各位の表彰を行います。また、来春からは週間単位で実売部数に基づく書籍ランキングの配信を予定しております。

今回のランキングは、文教堂グループ(228店)をはじめ、くまざわ書店グループ(185店)、明屋書店(90店)、三洋堂書店グループ(89店)、精文館書店(43店)、フタバ図書(39店)、合計674店舗の販売データに基づいています。正確な全国標準のランキングとするために、あらゆる業態(郊外型、駅前型、ビルイン型、複合店など)を網羅した情報ネットワークを構築しました(国内マーケットシェア約16%)。来春に予定している週間ランキング配信開始のタイミングでは、リアル店舗、オンライン問わず、より多くの書店にご参加いただく予定ですので、その際のマーケットシェアは約30%になり、音楽同等に毎週、実売部数に基づくランキングを発表します。このような試みは国内で初めてであり、マスコミ等を含め、社会的注目が集まるものと考えております。

本日の表彰者は以下のとおりです。(敬称略)

- 総合ランキング 1位 坂東眞理子「女性の品格 装いから生き方まで」(PHP出版)
- 単行本ランキング1位 田村 裕「ホームレス中学生」(ワニブックス)
- 作家別ランキング1位 佐伯泰英
- 写真集ランキング1位 関ジャニ∞「えっ!ホンマ!?ビックリ!! Tour 2007」(角川グループパブリッシング)
- コミックランキング1位 尾田 栄一郎「ONE PIECE 46」(集英社)

書籍は、そのマーケットサイズが9,326億円(2006年、出版科学研究所調べ)であり、社会的関心が高く、書籍を原作に映画、ドラマなどが制作されるという意味においてコアコンテンツだと言えます。また、コミック、ケータイ小説などはコアコンテンツであると同時に、若者文化の「今」を現しています。当該分野におけるランキングビジネスの開始は、当社の企業価値を高めることとなります。

さらに今後、オリコングループでは、WEB上で新たな書籍ランキングをベースにしたユーザー参加型コンテンツを拡充し、これをデータベース化してAPI(Application Programming Interface)の公開を行い、新たなランキングが幅広く活用される仕組みも同時に構築させて参ります。

以上

本件に関する問い合わせ先
オリコン株式会社 企業広報部 日高
TEL:03-3405-5252 FAX:03-3405-8189